

令和 3 年度 「都筑地区センター」 収支予算書兼決算書

収入の部 (税込、単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	16,650,000	0	16,650,000	0	16,650,000	横浜市より
利用料金収入	3,200,000	0	3,200,000	0	3,200,000	
自主事業 (指定管理料充当の自主事業) 収入	435,000	0	435,000	0	435,000	
自主事業収入	0	0	0	0	0	
雑入	340,000	0	340,000	0	340,000	
印刷代	200,000	0	200,000	0	200,000	コピー機収入
自動販売機手数料	110,000	0	110,000	0	110,000	
駐車場利用料金収入	0	0	0	0	0	
その他 ()	30,000	0	30,000	0	30,000	体育室器具、預金利息等
収入合計	20,625,000	0	20,625,000	0	20,625,000	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	10,031,000	0	10,031,000	0	10,031,000	
給与・賃金	10,001,000	0	10,001,000	0	10,001,000	
社会保険料	0	0	0	0	0	
通勤手当	0	0	0	0	0	
健康診断費	0	0	0	0	0	
勤労者福祉共済掛金	30,000	0	30,000	0	30,000	
退職給付引当金繰入額	0	0	0	0	0	
事務費	2,263,000	0	2,263,000	0	2,263,000	
旅費	23,000	0	23,000	0	23,000	
消耗品費	845,000	0	845,000	0	845,000	
会議ठीい費	21,000	0	21,000	0	21,000	
印刷製本費	126,000	0	126,000	0	126,000	
通信費	487,000	0	487,000	0	487,000	
使用料及び賃借料	85,000	0	85,000	0	85,000	
横浜市への支払分	85,000	0	85,000	0	85,000	目的外使用料(自販機2台、コピーコーナー、体育室受付)
その他	0	0	0	0	0	
備品購入費	260,000	0	260,000	0	260,000	
図書購入費	330,000	0	330,000	0	330,000	蔵書、雑誌購入
施設賠償責任保険	0	0	0	0	0	
職員等研修費	14,000	0	14,000	0	14,000	
振込手数料	0	0	0	0	0	振込手数料
リース料	37,000	0	37,000	0	37,000	複合機、印刷機
手数料	0	0	0	0	0	
地域協力費	35,000	0	35,000	0	35,000	地域行事への祝い金(今年度執行なし)
事業費	1,645,000	0	1,645,000	0	1,645,000	
自主事業 (指定管理料充当の自主事業) 費	1,645,000	0	1,645,000	0	1,645,000	
自主事業費	0	0	0	0	0	
管理費	3,532,000	0	3,532,000	0	3,532,000	
光熱水費	1,300,000	0	1,300,000	0	1,300,000	
電気料金	398,000	0	398,000	0	398,000	
ガス料金	2,000	0	2,000	0	2,000	
水道料金	900,000	0	900,000	0	900,000	
清掃費	0	0	0	0	0	
修繕費	1,200,000	0	1,200,000	0	1,200,000	
機械警備費	0	0	0	0	0	
設備保全費	1,032,000	0	1,032,000	0	1,032,000	
空調衛生設備保守	0	0	0	0	0	
消防設備保守	0	0	0	0	0	
電気設備保守	0	0	0	0	0	
害虫駆除清掃保守	0	0	0	0	0	
駐車場設備保全費	0	0	0	0	0	
その他保全費	1,032,000	0	1,032,000	0	1,032,000	複合機保守、ネット予約システム導入費等
共益費	0	0	0	0	0	
公租公課	1,000,000	0	1,000,000	0	1,000,000	
事業所税	0	0	0	0	0	
消費税	1,000,000	0	1,000,000	0	1,000,000	
印紙税	0	0	0	0	0	
その他 ()	0	0	0	0	0	
事務経費 (計算根拠を説明欄に記載)	1,154,000	0	1,154,000	0	1,154,000	
本部分	1,154,000	0	1,154,000	0	1,154,000	経理・勤怠システム他共通経費
当該施設分	0	0	0	0	0	
二一ス対応費	1,000,000	0	1,000,000	0	1,000,000	
支出合計	20,625,000	0	20,625,000	0	20,625,000	
差引	0	0	0	0	0	
自主事業費収入	435,000			0		
自主事業費支出	1,645,000			0		
自主事業収支	△ 1,210,000	0	0	0		
管理許可・目的外使用許可収入				0		
管理許可・目的外使用許可支出				0		
管理許可・目的外使用許可収支				0		

横浜市都筑地区センター自主事業計画書

団体名 社会福祉法人横浜市社会福祉協議会

事業名	①募集対象 ②募集人数 ③一人当たり参加費	自主事業予算額					
		総経費	収入		支出		
			指定管理料 から充当	参加費	講師謝金	材料費	その他
子育てサロン	小学生以下の子ども と保護者 定員なし 無料	110,000	110,000	0	70,000	20,000	20,000
おはなしのポケット (絵本の読み聞かせ)	未就学児と保護者 定員なし 無料	110,000	110,000	0	77,000	20,000	13,000
おもちゃ図書館	一般市民 定員なし 無料	86,000	86,000	0	36,000	50,000	0
ボランティア育成事業	中学生以上 定員なし 無料	0	0	0	0	0	0
ロビーイベント	どなたでも 定員なし 無料	120,000	120,000	0	40,000	80,000	0
わんぱく遊びの広場	市内在住・在学の小学生 20人 500円～1500円	77,000	57,000	20,000	45,000	20,000	12,000
わんぱくホリデー	市内在住・在学の小学生 250人 500円～1500円	230,000	130,000	100,000	90,000	120,000	20,000
趣味の教室 (連続・単発)	一般市民 300人 200円～2500円	560,000	280,000	280,000	220,000	290,000	50,000
親子料理教室	市内在住・在学の小学生と保護者 10組20人 2200円	42,000	22,000	20,000	10,000	30,000	2,000
日々の暮らしに 役立つ 講座	一般市民 24人 無料	14,000	14,000	0	0	10,000	4,000
おもちゃ病院	小学生以下の子どもと 保護者 108人 無料	6,000	6,000	0	0	0	6,000

事業ごとの事業内容等を様式4に記載してください。

横浜市都筑地区センター自主事業計画書

団体名 社会福祉法人横浜市社会福祉協議会

事業名	①募集対象	自主事業予算額					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		指定管理料 から充当	参加費	講師謝金	材料費	その他
都筑ふれあいの丘まつり	どなたでも						
	定員なし 無料	210,000	195,000	15,000	10,000	0	200,000
地域連携事業	一般市民						
	30人 無料	30,000	30,000	0	0	0	30,000
フリースペースふれあい	心の健康に不安のある方						
	定員なし 無料	10,000	10,000	0	0	3,000	7,000
ボランティア交流会	ボランティア						
	30人 無料	10,000	10,000	0	5,000	0	5,000
広報誌「都筑センター だより」発行	一般市民						
	— 無料	30,000	30,000	0	0	30,000	0
SNS	一般市民						
	— 無料	0	0	0	0	0	0
くずがやゆめひろば	障がい児及びその家族、他						
	未定 経理は実行委員会で行う	0	0	0	0	0	0
プレイルールの 看護師相談	乳幼児の親						
	4人程度 無料	0	0	0	0	0	0
地域の保健室	中高生						
	定員なし 無料	0	0	0	0	0	0
合計		1,645,000	1,210,000	435,000	603,000	673,000	369,000

事業ごとの事業内容等を様式4に記載してください。

横浜市都筑地区センター自主事業別計画書(単表)

団体名 社会福祉法人横浜市社会福祉協議会

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
子育てサロン	親子間のふれあいの場、地域の親子同士の交流の場を提供します。また、先輩ママであるボランティアとの会話をとおして、子育てのヒントを得られる機会とします。 【協力:子育て支援グループあっぷりけ】	祝日・第3を除く毎週水曜日 年35回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
おはなしのポケット (絵本の読み聞かせ)	子どもと子育て中の母親を対象に、ボランティアによる絵本の読み聞かせや手遊びなどをして親子で楽しむ時間を提供します。 【協力:子育て支援グループあっぷりけ】	第3水曜日(午前・午後開催) 年22回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
おもちゃ図書館	ボランティアグループの協力により、手作りの布・木のおもちゃの貸出を行い、子どもたちが手作りのおもちゃに触れ合う機会をつくれます。 【協力:ぐるーぷあじさい、ピノキオ】	祝日・第4金曜日を除く毎週金曜日 年36回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ボランティア育成事業	区内地区センター、つづきMYプラザ(多文化、青少年育成プラザ)と協働して青少年のボランティア育成に取り組みます。 【協力:都筑区内4地区センター、つづきMYプラザ、都筑区社会福祉協議会】	年1回以上

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
ロビーイベント	日頃地区センターを利用している団体や個人の方々にご協力いただき、イベントを実施します。都筑センターへ足を運んでいただくきっかけづくりをします。 【子ども作品展、団体アート作品展、ロビーコンサートなど】	年3回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
わんぱく遊びの広場	小学生、または小学生と保護者を対象としたスポーツやアートなどの講座を実施し、参加者の相互交流や、親子間の交流を持てる機会を作ります。 連続講座に参加して学校・学年を超えた交流の場を提供します。 【こどもアート教室・親子フラダンス教室 など】	年2回講座

事業名	目的・内容	実施時期・回数
わんぱくホリデー	小学生・中学生を対象に、様々な体験のできる講座を実施し、子ども同士の交流を深めることを目的に実施します。 【たんけん工房、花育講座、木工やクラフト、防災料理講座 など】	年10回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
趣味の教室 (連続講座)	幅広い世代を対象とし、身近なテーマで、豊かで充実した時間を過ごすことかできる様、また、仲間づくりのきっかけとして、連続講座を実施します。 【ヨガ講座、草木染教室、スマホ教室 など】	年8講座

事業名	目的・内容	実施時期・回数
趣味の教室 (単発講座)	幅広い世代を対象とし、色々な趣味を始めるきっかけを提案し、仲間づくりの場として実施します。同時に、地域で活動している講師が新たに活躍できる場を提供します。 【フラワーアレンジメント講座、草細工講座、ビューティー講座 など】	年10回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
親子料理教室	「料理」を通して親子のきずなを深め、参加者同士の交流を図ります。 調理するだけでなく、食材に関する知識など様々な視点から「食」に対する関心を深めます。 【味噌づくりなど】	年1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
日々の暮らしに役立つ講座	住まいに関する体験型の講座で技術を学び、参加者同士の交流を通して仲間づくりのきっかけをつくります。 【包丁研ぎなど】	土日いずれか 年2回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
おもちゃ病院	ボランティアグループの協力により、概ね小学生以下を対象として、おもちゃの修理を行います。 子どもの目の前でおもちゃを分解、修理することで子どもの物を大切に作る気持ちを育みます。 【協力:横浜北部おもちゃドクターの会】	6月、10月、2月の 土曜日 年3回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
都筑ふれあいの丘まつり	都筑ふれあいの丘まつりに都筑センターとして参加します。センター利用団体の活動発表、作品の展示などを通して利用者・地域住民相互の交流の場を提供します。	11月 年1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
地域連携事業	都筑センターが立地するふれあいの丘地区の方と共催で、地域防犯、健康づくりなどのテーマで事業を実施します。 【共催：ふれあいの丘地域防犯元気づくり協議会、ふれあいの丘地区社会福祉協議会 など】	年1回程度

事業名	目的・内容	実施時期・回数
フリースペース ふれあい	心の健康に不安のある方、またはその家族がおしゃべりや軽運動を通じた憩いと交流の場を設けます。	毎月第3土曜日 年12回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ボランティア交流会	館内で活動しているボランティアグループ(さわらび会、子育て支援グループあっぷりけ、ぐるーぷ・あじさい、ピノキオ)を対象に交流会を実施します。交流会をとおり、ボランティア同士の横のつながりをつくれます。	年1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
広報誌「都筑センターだより」発行	都筑センター(横浜市都筑地区センター・横浜市つづき緑寿荘)の情報発信をします。 区内関係機関に配架依頼するとともに、近隣連合町内会にご協力いただき班回覧します。 【区内14施設にて配架、56自治会約1,569班にて回覧】	年6回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
SNS	都筑センター(横浜市都筑地区センター・横浜市つづき緑寿荘)の情報発信を目的とします。 SNS(をInstagram・LINE)通し、幅広い年代の方々に知ってもらい、利用者数を増やします。	各事業の実施ごと

事業名	目的・内容	実施時期・回数
くずがやゆめひろば	障がい児及びその家族と地域をつなげる啓発活動を行います。 主催：くずがやゆめひろば実行委員会(葛が谷CPエリアの5地区社協、その他関連機関) 事務局：葛が谷CP	8月・3月 2回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
プレイルールの看護師相談	コロナ禍により病院受診を控えている方や外出自粛などでストレスを抱える方、子育ての悩みや話を聞いてほしい方が気軽に看護師に相談できる場を設けます。	毎月第3土曜日 年12回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
地域の保健室	コロナ禍により若い世代の自殺の増加や休校や外出自粛等により孤立感が高まっているため、中・高生が安心して気軽に看護師に話ができる場を設けます。	月1回 年12回

令和 3 年度 「つづき緑寿荘」 収支予算書兼決算書

収入の部											(税込、単位：円)
科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	第 1 四半期 執行額	第 2 四半期 執行額	第 3 四半期 執行額	第 4 四半期 執行額	累計額 (D)	差引 (C-D)	説明	
指定管理料	105,988,000	0	105,988,000					0	105,988,000	横浜市より	
利用料金収入	0	0	0					0	0		
自主事業 (指定管理料充当の自主事業) 収入	236,000	0	236,000					0	236,000		
自主事業収入	0	0	0					0	0		
雑入	44,000	0	44,000	0	0	0	0	0	44,000		
印刷代	0	0	0					0	0		
自動販売機手数料	0	0	0					0	0		
駐車場利用料金収入	0	0	0					0	0		
その他 ()	44,000	0	44,000					0	44,000	公衆電話使用料、実習謝礼、目的外使用料等	
収入合計	106,268,000	0	106,268,000	0	0	0	0	0	106,268,000		
支出の部											
科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	第 1 四半期 執行額	第 2 四半期 執行額	第 3 四半期 執行額	第 4 四半期 執行額	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明	
人件費	51,176,000	0	51,176,000	0	0	0	0	0	51,176,000		
給与・賃金	43,881,000	0	43,881,000					0	43,881,000		
社会保険料	5,345,000	0	5,345,000					0	5,345,000	法定福利費	
通勤手当	1,362,000	0	1,362,000					0	1,362,000		
健康診断費	26,000	0	26,000					0	26,000	健康診断費・予防接種補助	
勤労者福祉共済掛金	30,000	0	30,000					0	30,000	ハマフレンド掛金	
退職給付引当金繰入額	532,000	0	532,000					0	532,000		
事務費	2,141,000	0	2,141,000	0	0	0	0	0	2,141,000		
旅費	39,000	0	39,000					0	39,000		
消耗品費	681,000	0	681,000					0	681,000		
会議随い費	0	0	0					0	0		
印刷製本費	0	0	0					0	0		
通信費	300,000	0	300,000					0	300,000	電話代	
使用料及び賃借料	21,000	0	21,000	0	0	0	0	0	21,000		
横浜市への支払分	21,000	0	21,000					0	21,000	目的外使用料	
その他	0	0	0					0	0		
備品購入費	400,000	0	400,000					0	400,000		
図書購入費	369,000	0	369,000					0	369,000	新聞代(教養娯楽費)	
施設賠償責任保険	80,000	0	80,000					0	80,000		
職員等研修費	10,000	0	10,000					0	10,000		
振込手数料	0	0	0					0	0		
リース料	141,000	0	141,000					0	141,000	アンプレス・カラオケ・教養娯楽費(カラオ	
手数料	5,000	0	5,000					0	5,000		
地域協力費	95,000	0	95,000					0	95,000	諸会費	
事業費	1,546,000	0	1,546,000	0	0	0	0	0	1,546,000		
自主事業 (指定管理料充当の自主事業) 費	1,546,000	0	1,546,000					0	1,546,000	保険・教材・謝金	
自主事業費	0	0	0					0	0		
管理費	48,526,000	0	48,526,000	0	0	0	0	0	48,526,000		
光熱水費	19,847,000	0	19,847,000	0	0	0	0	0	19,847,000		
1 電気料金	1,819,000	0	1,819,000					0	1,819,000		
2 ガス料金	28,000	0	28,000					0	28,000		
3 水道料金	18,000,000	0	18,000,000					0	18,000,000		
4 清掃費	9,277,000	0	9,277,000					0	9,277,000	館内清掃、外部清掃	
5 修繕費	3,000,000	0	3,000,000					0	3,000,000		
6 機械警備費	565,000	0	565,000					0	565,000		
設備保全費	15,837,000	0	15,837,000	0	0	0	0	0	15,837,000		
7 空調衛生設備保守	456,000	0	456,000					0	456,000		
8 消防設備保守	243,000	0	243,000					0	243,000		
9 電気設備保守	12,579,000	0	12,579,000					0	12,579,000	設備保守	
10 害虫駆除清掃保守	95,000	0	95,000					0	95,000		
11 駐車場設備保全費	0	0	0					0	0		
12 その他保全費	2,464,000	0	2,464,000					0	2,464,000	休館日警備、EV保守、電話保守、自動ドア保守、レンジオネラ検査・水槽下水槽清掃	
13 共益費	0	0	0					0	0		
公租公課	205,000	0	205,000	0	0	0	0	0	205,000		
事業所税	0	0	0					0	0		
消費税	181,000	0	181,000					0	181,000	消費税中間納付分	
印紙税	24,000	0	24,000					0	24,000	契約用印紙	
その他 ()	0	0	0					0	0		
事務経費 (計算根拠を説明欄に記載)	1,784,000	0	1,784,000	0	0	0	0	0	1,784,000		
本部分	1,784,000	0	1,784,000					0	1,784,000	経理・勤怠システム他共通経費	
当該施設分	0	0	0					0	0	求人広告掲載費・職員被服費	
二一ズ対応費	890,000	0	890,000	0	0	0	0	0	890,000		
支出合計	106,268,000	0	106,268,000	0	0	0	0	0	106,268,000		
差引	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
自主事業費収入	236,000			0	0	0	0	0			
自主事業費支出	1,546,000			0	0	0	0	0			
自主事業収支	△ 1,310,000			0	0	0	0	0			
管理許可・目的外使用許可収入				0	0	0	0	0			
管理許可・目的外使用許可支出				0	0	0	0	0			
管理許可・目的外使用許可収支				0	0	0	0	0			

老人福祉センター横浜市つづき緑寿荘自主事業計画書

団体名 社会福祉法人横浜市社会福祉協議会

事業名	①募集対象	自主事業予算額					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		指定管理料 から充当	参加費	講師謝金	材料費	その他
看護師による見守り事業 介護予防講座・体操	老福利用者						
	定員なし						
	無料	0	0	0	0	0	0
介護予防事業 「みんなの和」	老福利用者						
	定員12名						
	無料	163,000	163,000	0	120,000	40,000	3,000
ふれあいサロン 「おしゃべりの場」	老福利用者						
	定員10名						
	無料	50,000	50,000	0	38,000	10,000	2,000
介護予防普及啓発事業 「健康相談」	老福利用者						
	定員8名						
	無料	80,000	80,000	0	69,000	10,000	1,000
介護予防普及啓発事業 「つづきげんき体操」	60歳以上						
	90名						
	無料	101,000	101,000	0	80,000	0	21,000
大広間活用事業 「60才以上のゆったり ヨーガ」	老福利用者						
	60名						
	無料	26,000	26,000	0	20,000	0	6,000
趣味の教室	老福利用者						
	174名						
	600円～3,100円	1,080,000	860,000	220,000	900,000	90,000	90,000
横浜満喫ウォーキング	老福利用者						
	80名						
	200円	43,000	27,000	16,000	40,000	0	3,000
終活講座	60才以上						
	20名						
	無料	3,000	3,000	0	0	0	3,000
合計		1,546,000	1,310,000	236,000	1,267,000	150,000	129,000

事業ごとの事業内容等を様式4に記載してください。

老人福祉センター横浜市つづき緑寿荘自主事業別計画書（単表）

団体名 社会福祉法人横浜市社会福祉協議会

事業名	目的・内容	実施時期・回数
看護師による見守り事業 大広間介護予防と各事業での健康アドバイス	都筑センターで雇用した看護師が高齢者の見守りを行います。 定期的で健康相談室で行っている健康相談事業と違い、不定期で看護師が出勤し、大広間やラウンジに出向くことでさまざまな方と会話をし健康に関する相談等を行います。 演芸が休憩になる12時半頃に看護師が舞台に立ち、健康に関する講話と介護予防に関する体操を行います。 また、趣味の教室や各事業で参加者に、健康についてのアドバイスや、情報提供を行います。	年50回以上

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
介護予防事業 「みんなの和」	高齢者を対象に、元気に毎日が過ごせるように、介護予防を目的とした運動や頭の体操などをボランティアグループの協力により実施します。ボランティアグループのメンバーが地域で活躍できるよう人材育成・普及啓発活動も同時に行います。 (協力:さわらび会)	第1・3金曜日

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ふれあいサロン 「おしゃべりの場」	外出の少ない方や、一人暮らしなどの理由で話し相手がいなかったりする地域の高齢者の仲間づくりの場としてサロンを開催します。 ボランティアグループの協力により実施します。参加者同士の話が弾むように心がけたり、時にはじっくり話を聴く「傾聴」も行います。 (協力:さわらび会)	第1・3火曜日

事業名	目的・内容	実施時期・回数
介護予防普及啓発事業 「健康相談」	地域の看護師の協力のもと、血圧測定と健康についての相談を実施します。定期的に健康相談を受けることによって、自分の健康状態を確認でき早めに医療機関を受診するきっかけ作りにもなります。 また高齢者にとって大切な情報（肺炎球菌予防接種や居住区の担当ケアプラザの連絡先等）を提供します。 また職員、センターの看護師と定期的な打ち合わせを行い、利用者の健康状態の把握も行います。	第1・3金曜日

令和2年度 施設管理計画・実績表

《都筑地区センター単独部分》

項目	業務	内容	再委託会社	年回数	実施月	令和2年												令和3年		
						4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月			
衛生管理	冷水器内冷却タンク洗浄及びストレーナー清掃業務	ロビー及び体育室入口に設置している冷水器の冷却タンク・ストレーナー清掃業務	三洋装備(株)	12	毎月	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
建物等	昇降設備保守点検	定期点検	エス・イー・シーエレベーター(株)	12	毎月	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
	機械警備業務	都筑センター館内に設置した機械警備設備による警備業務	京浜警備(株)	12	毎月	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
清掃等	館内日常・定期清掃業務	都筑センター館内の日常清掃並びに定期清掃業務	(有)メンテナンスタクト	12	毎月	日常:毎日 定期:30	日常:毎日 定期:28	日常:毎日 定期:25	日常:毎日 定期:30	日常:毎日 定期:27	日常:毎日 定期:24	日常:毎日 定期:29	日常:毎日 定期:26	日常:毎日 定期:24	日常:毎日 定期:28	日常: 定期:	日常: 定期:			
	料理室グリスフィルター洗浄交換業務	ダクト火災等を防止するための排気ファン内のグリスフィルターの清掃・交換業務	三洋装備(株)	3	7・11・3月				○				○					○		

令和 3 年度都筑センター自己評価表

目標設定 の視点	計画内容及び運営目標	計画内容及び運営目標 に対する実績	今後の取組 (改善計画)	自己 評価
利用者 サービス	<p>1 地域特性、地域ニーズへの対応</p> <p>(1) 複合施設としての特性を生かし多世代交流を促進する。 ふれあいの丘まつり、保育園・幼稚園児との交流、地区センター利用者と老福センター利用者の交流等。</p> <p>(2) 高齢者の介護予防と仲間づくりを促進する。 ボランティア団体と協働で介護予防・消毒衛生活動・事業の実施 (年 30 回以上)</p> <p>(3) 地域資源を生かした講座を実施する。 健康ウォーキング (神奈川県歩け歩け協会の協力年 4 回)</p>			
	<p>2 公の施設としての管理・運営</p> <p>公平性、透明性、多様性、安全性を前提に行動する。 公平性では、利用者に「みんなの施設」意識を啓発する。 安全性では、看護師による医療・健康・保健衛生面での相談対応等を図る。</p>			
	<p>3 利用者ニーズの把握と運営への反映</p> <p>窓口満足度調査 (年 1 回) の実施。 講座終了時のアンケート (随時) の実施。 ご意見箱・直接の声 (通年) をお聞きし、回答の掲示を行う。</p> <p>利用者懇談会 (年 2 回) ・利用団体アンケートの実施。 センター委員会 (年 3 回) の実施。 上記を通し、利用者や地域のニーズを把握し迅速な回答と、より活発な意見交換ができる工夫を行い適切な運営ができるよう努める。</p>			

(様式 15)

	<p>4 利用者サービス向上の取組</p> <p>(1) 子育て世代の支援を目的に、保育目的の部屋も含めた貸し出しを実施し、看護師による子育て衛生相談も実施し利便性を上げる。</p> <p>(2) 図書コーナーの充実 子育て世代に向け、「読み聞かせイベント」の実施。</p> <p>(3) 看護師による見守り・介護予防衛生講習事業の実施</p>			
Ⅱ 業務運営	<p>1 管理運営に必要な組織、人員体制の整備</p> <p>(1) 緊急時も含めた職員対応の向上を図るため職員研修を実施する(年4回) AED・救急法研修、防災・避難訓練、個人情報保護、認知症研修、衛生講習、マナー研修、新人研修 都筑センター緊急対応マニュアルに則った研修の実施 利用者の事故や体調不良者の対応方法の再確認の実施</p>			
	<p>2 老人福祉センター・地区センター運営理念</p> <p>(1) 老人福祉センター： ①高齢者介護予防事業の実施 ②利用者の必要に応じ地域ケアプラザ等へつなげる個別支援 ③看護師等による健康相談 ④老人クラブ連合会等、他資源との連携を基本とした運営を行う。</p> <p>(2) 地区センター：地域の活動拠点として地域団体等の相談窓口となり、自主活動やボランティアな活動の醸成を図る。</p>			
	<p>3 施設の利用促進策</p> <p>(1) 部屋のネット予約システムを導入し、利便性を図り受付窓口の密を避ける。</p>			

(様式 15)

	<p>(2) 広報区版、掲示板、ネット、館内チラシ等で積極的に周知する。 センターだよりの発行(2か月に1回)</p> <p>(3) ふれあいの丘まつりの開催 ふれあいの丘4施設(資源循環局都筑工場・都筑プール・横浜あゆみ荘)の共催での実施により、利用したことがある方が楽しめるだけでなく、新たな利用者の獲得にもつなげる。</p>			
	<p>4 「地域活動拠点」として地区センター機能を提供する</p> <p>(1) 地域と連携して地域課題解決に向けた事業を実施する。 ・地区懇談会、地区社協、地区活動等連絡会・協議会等への参加。地域課題の共有、事業展開を検討する。</p> <p>(2) センターで活動するボランティア団体の活動を支援する。</p> <p>(3) 利用団体の活動を支援する。 団体登録を勧め、活動の場の提供を行う。 登録団体へのメンバー募集掲示や館内展示コーナーの貸出を行う。</p>			
	<p>5 横浜市の施策に対する取組</p> <p>(1) 職員向け、人権・権利擁護研修を実施する。(全職員対象 年1回以上)</p> <p>(2) 修繕・物品発注は「横浜市中心企業進行基本条例」を踏まえ、近隣の中小企業に優先発注する。</p> <p>(3) 市民からの情報公開に対しては、横浜市の「情報公開に関する標準規程」に準拠した、本会の「情報公開規程」に則って、情報公開の対応を行う。</p>			

(様式 15)

<p>6 自主事業計画</p> <p>(1) 地区センター：地域ニーズを反映した講座を開催する。 実施にあたっては、講座参加者を地域活動の担い手につなげる働きかけ等も行う。 おもちゃ図書館・おもちゃ病院 趣味の教室（単発10回・連続6回以上） わんぱく遊びの広場（3講座以上） わんぱくホリデー、（各10回以上） ロビーイベント（3回以上） 日々の暮らしに役立つ講座</p> <p>(2) 老人福祉センター：健康づくり、介護予防、仲間づくりを目的に実施する。 趣味の教室（概ね15講座） 高齢者介護予防事業（年30回以上） 健康相談（概ね週1回 8月は除く） 看護師による見守り事業、健康講話・介護予防体操（年50回以上） 多世代交流事業・健康うたごえ広場 介護予防普及啓発事業 事業を継続実施し、会場を地域拠点にも広げ、老人福祉センター利用者だけでなく、地域住民の参加も得て実施します。</p>				
<p>7 施設の維持管理計画</p> <p>(1) 環境整備を行い、心地よい施設を目指します。 ネット予約システム・カード決済等の導入。</p> <p>(2) 設備の不具合箇所の修繕、更新を速やかに行います。 空調設備・電気設備の修繕更新等</p>				

(様式 15)

III 職員育成	<p>1 管理運営に必要な組織、人員体制の整備</p> <p>(1) 職員対応の向上を図るため、AED・救急法研修、防災・避難訓練、個人情報保護、人権・権利擁護研修等の職員研修を実施。(一部、11(1)緊急時も含めた職員対応の向上を図るため職員研修の実施。と15(1)職員に向け、人権・権利擁護研修を実施する。と重複。)</p> <p>(2) 職員体制を維持し、欠員時は速やかに雇用する。</p>			
IV 財務	<p>1 施設の維持管理計画 (における効率化の工夫)</p> <p>100万円以上の業務委託をする場合、原則入札を実施し、コスト削減を図る。</p> <p>2 収入計画の考え方</p> <p>(1) 稼働率の低い茶室・料理室のPRを図り、利用率を上げることにより、利用料収入増を図る。</p> <p>(2) 自販機収入や看護実習生受入謝金による収入増をできる限り図る。</p> <p>3 増収策</p> <p>稼働率の低い茶室・料理室を使用し、子どもや地域住民向け講座を実施</p> <p>4 支出計画</p> <p>引き続き、節水カランを使用した水道料の削減を行う。節電を行う。</p> <p>5 ニーズ対応費の使途 (地区センターのみ)</p> <p>部屋等の備品の入れ替え等、直接利用者サービスに直結するものから、消毒衛生用品、外観・内観整備など総合的に対応する。</p>			
その他 (上記4つの視点以外の項目があれば追記)				

(様式 15)

利用者等の意見	利用者等の意見の把握方法 窓口満足度調査(年1回) 講座終了時のアンケート(随時) ご意見箱・直接の声(通年) 利用者懇談会(年2回) センター委員会(年3回)を実施。 実際に寄せられた主な意見、要望(報告時)		
---------	---	--	--

《自己評価》

A：計画、目標を上回って実施

B：計画、目標を保持して実施

C：計画、目標を下回って実施

※「利用者等の意見」は、計画内容及び運営目標欄に利用者等から寄せられた意見・要望を、計画内容及び運営目標に対する実績・今後の取組(改善計画)欄に意見等に対する対応を記載